

## 令和2年度 第4回環境審議会議事録（議事要旨）

1 **開催日時** 令和2年12月3日（木） 午後2時～午後3時20分

2 **開催場所** 健康センター 1階 第1会議室

### 3 **出席者**

（委員）

奥会長、宮川副会長、石川委員、今福委員、佐野委員、島野委員、横谷委員  
浜島委員、中川委員、青木委員、荒谷委員、大塚委員、菊間委員

（事務局）

環境部長、環境部次長、環境保全課長、環境保全課課長補佐、環境計画係長  
環境計画係3名、（株）建設技術研究所2名

### 4 **次 第**

- ・ 開会
- ・ 環境部長挨拶
- ・ 第3次浦安市環境基本計画及び浦安市地球温暖化対策実行計画の策定について（諮問）
- ・ 議題
  - 1) 第3次環境基本計画について
  - 2) 地球温暖化対策実行計画について
  - 3) その他
- ・ 閉会

### 5 **議題要旨**

#### 1) 第3次環境基本計画について

事務局より、資料1及び資料3を基に第3次環境基本計画について説明した。

（委員）

前回資料では「一般廃棄物処理量における廃プラスチック比率」を指標に設定していたが、今回削除した理由を説明してもらいたい。

（事務局）

最終処分場が市外にある関係上、どうしてもごみの量を焼却によって減らす必要があることから、廃プラスチック比率の指標を除いた。

（会長）

廃プラスチックの量の正確な把握ができないのか。

（事務局）

把握は出来ているが、上述のとおり廃プラスチック削減量の目標を立てにくい状況であるため削除した。

（委員）

ごみの減量化の活動をしており、浦安市のごみの組成調査の項目が他市より大まかであると考えていたため、計画改定を機に変わるのかという趣旨で質問した。

(会 長)

一般廃棄物処理基本計画が今後改定されるとのことだが、改定により目標値を変えることは可能か。

(事務局)

可能な部分については、一般廃棄物処理基本計画の改定時に反映する予定である。

(委 員)

p. 28の④にプラスチックごみの減量に向けた取り組みが記載されているが、それとの整合はどう図るのか。

(事務局)

プラスチックごみの減量に向けた施策は行っていくが、現時点で数値目標を立てるのが困難であるため、指標から除いたということでご理解いただきたい。

(委 員)

第2次計画と比較してヒートアイランド対策としての人工排熱の低減・遮熱性舗装や航空機騒音、ビル風、光害などの対策がふれられていない。行政計画としての継続性の面では載せたほうが良いのではないか。

(事務局)

第3次計画は市の取り組みを大きくまとめた記載方法としているため、細かい取り組みが見えづらい記載となっている。

(事務局)

ビル風や光害などは都市計画の問題でもあり環境面だけで捉えられにくいいため、記載を削除した経緯がある。航空機騒音問題については、現在は飛行機が浦安市上空を飛ばないためある程度成果が出ており、今後は監視を重視するためこのような記載とした。

(会 長)

細かい取り組みは市の実施計画で示すという構成ということによいか。

(事務局)

そのとおりである。

(委 員)

浦安市は坂の少ない地形であるため、もう少し自転車利用の促進に関する記載を入れるべきではないか。

(事務局)

計画の役割分担上、同時に改定している都市計画マスタープランに大きく関わるため、そちらに意見を共有させていただく。

(委 員)

シェアサイクルの実施予定はないか。

(事務局)

現時点での実施は考えていないが、東京都などでは実施されており、将来的に実施する可能性はある。

(委 員)

浦安市で最も多い犯罪は自転車の窃盗でもあるので検討すると良い。

(事務局)

参考とさせていただきます。

(会長)

取り組み内容を市民にどのように見せていくかが課題である。計画策定後は広報活動をすると考えられるが、事務局ではどのように考えているか。

(事務局)

市民への周知方法についてはホームページや年次報告書などの活用を検討する。

(委員)

年次報告書で計画をローリングしていくという趣旨を計画に記載すると良い。

(会長)

p. 41の計画の進行管理に記載すると良い。

(事務局)

対応する。

## 2) 地球温暖化対策実行計画について

事務局より、資料2を基に地球温暖化対策実行計画について説明した。

(委員)

+αの取り組みについては積上げの根拠を資料編に記載することであるが、全ての施策でなくてもよいので、例えばZEHの取り組みなどの削減量を記載することはできないか。計画が絵にかいた餅とならないように記載する必要がある。

(会長)

本編にも記載することは可能か。

(事務局)

本編に目安量として記載する。

(委員)

市が導入支援する太陽光発電やエネファームの導入効果も示すと良い。

(事務局)

最終的にコラムにて削減効果例を細かく示す予定である。

(委員)

カーボンニュートラルを達成するためには、市民のライフスタイルを大きく変化させなければならないという論文も出ている。コラムの記載内容も市民のライフスタイルを変えるメッセージ性のあるものが良い。

(委員)

数年前に市内で集合住宅への太陽光発電導入を検討したが、導入が出来なかった。現在も集合住宅における状況は同じか。

(事務局)

集合住宅の設備対策は、個人でできる対策と共用部であるため実施しづらい対策があり、後者はハードルが高く、導入が進まなかった。今後は集合住宅共用部を対象とした支援制度ができないか検討する。

(事務局)

省エネ機器については、小型化により集合住宅でも実施できる可能性がある。他にも窓の断熱対策の効果が高いといわれており、他市で補助金の対象としている例もあり、本市においても補助の対象になるよう検討をしていく。

(委員)

ZEHやZEBなどの専門用語の注釈は各所にあると良い。

(事務局)

可能な範囲で対応する。

(委員)

市民には計画の内容が難しくて取り組みにくいのではないか。コラムの充実や、コラム以外のところでも見せ方を工夫するなどすれば、より市民に共感が得られるのではないか。

(会長)

計画内容をわかりやすく伝えるため、コラムの充実などが図られると良い。

(事務局)

視覚的にわかりやすいよう、イラストも交えてわかりやすく示す。

(委員)

表2-5で削減量の部門別構成比を示すと良い。表とグラフで部門の並び順が異なるので統一すると良い。部門の順序に決まりはあるか。

(事務局)

構成比を示す。部門の順序は精査して統一する。

(会長)

p. 17の図と表でナンバーが統一されておらず対応関係が分かりづらい。

(事務局)

修正する。

(会長)

本日の意見を踏まえた修正資料をパブリックコメント前に示すことは可能か。

(事務局)

パブリックコメント前に、本日の意見を反映した修正資料を皆さま送付する。ご意見等があればご連絡いただきたい。パブリックコメント前の最終的な確認は、会長に一任とさせていただきます。

(会長)

承知した。

## 6 傍聴者

傍聴者 2名

以上